

順天堂大学 白澤教授 による 糖尿病専門外来開設のお知らせ

メタボリックシンドローム
にも対応します！

飯山赤十字病院では、平成20年6月24日（火）から順天堂大学白澤教授による糖尿病専門外来を開設いたします。対象は「糖尿病でコントロール不良の方」「メタボリックシンドロームと診断されている方」です。

- 主治医の紹介状が必要になります。当院主治医又は「かかりつけ医」にご相談ください。
- 完全予約制です。当院主治医からの紹介の場合は内科外来で予約いたします。地域医師会の先生方（かかりつけ医）からのご紹介の場合は、地域医療連携係にて予約を承ります。
- 受診日の2週間前に一度ご来院ください。生活習慣記録機にて当日までの運動量等を記録させていただきます。また、三日間程度の食事内容を管理栄養士により事前に評価させていただきます。
- 白澤教授により、適切な運動量・食事内容等をアドバイスさせていただきます。その他、管理栄養士による食事指導等も行います。糖尿病専門外来は一般保険（医療保険）診療です。
- 詳細についてのお問い合わせは飯山赤十字病院内科外来で承ります。

担当医：白澤 卓二教授の紹介



順天堂大学大学院医学研究科 加齢制御医学講座教授

1982年千葉大学医学部卒業後、呼吸器内科に入局。

同大学院医学研究科修了、医学博士。

東京都老人総合研究所病理部門研究員、同神経生理部門室長、分子老化研究グループリーダー、老化ゲノムバイオマーカー研究チームリーダーを経て2007年より現職。

専門は寿命制御遺伝子の分子遺伝学、アルツハイマー病の分子生物学、アスリートの遺伝子研究。近著に『ずっと若く生きる食べ方』（集英社）『老いない、病気にならない、方法』（朝日新聞社）『未来への提言 レオナルド・ガレンテ「長寿遺伝子」を解き明かす』（日本放送出版協会）『長生きの秘密はインスリンをあげない朝食にあった』（徳間書店）などがある。